



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月7日

上場会社名 株式会社リグア 上場取引所 東
コード番号 7090 URL <https://ligua.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）川瀬 紀彦
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理部長 （氏名）大浦 徹也 TEL 06 (7777) 0159
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	667	△16.9	△10	—	△26	—	△65	—
2025年3月期第1四半期	803	4.7	△22	—	△33	—	△47	—

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 △65百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 △47百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△43.91	—
2025年3月期第1四半期	△32.02	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	2,908	254	8.7
2025年3月期	3,142	319	10.2

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 253百万円 2025年3月期 319百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2 売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1株当たり当期純利益については、現時点では合理的な算定が困難であるため、未定としております。詳細につきましては、本日（2025年8月7日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	1,511,800株	2025年3月期	1,511,800株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	21,718株	2025年3月期	21,718株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	1,490,082株	2025年3月期1Q	1,480,450株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法）

決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示した後に当社ウェブサイトに掲載する予定です。また、代表取締役社長による決算説明の動画を当社ウェブサイトにて配信する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年6月30日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境が緩やかな改善の動きが継続したものの、物価高騰の影響やエネルギー価格の高騰、米国の関税政策等により、需要の勢いは鈍化しました。個人消費は節約志向の高まりが見られ、企業活動においてもコスト上昇が課題として認識されました。

このような状況の中、当社グループは「DESIGNING WELLNESS LIFE」というパーパスのもと、「人生から不安をなくし、生きるをサポートする。」企業グループとして、人生における2つの不安「からだ」の不安をなくすウェルネス事業と「おかね」の不安をなくすファイナンシャル事業を展開しており、誰もが心から豊かで前向きになる“WellnessLife”が溢れる社会の実現を目指しております。

「からだ」を担うウェルネス事業では、当社のヘルスケアブランド「Dr. Supporter」「My. Supporter」「SLEEPINSTANT」をはじめとしたIFMC. 製品を使用した新メニュー（血流改善プログラム等）の導入に積極的に取り組んでまいりました。

「おかね」を担うファイナンシャル事業では、保険代理店、金融商品仲介業（IFA）、財務コンサルティング等の経営支援を軸とするゴールベース・アプローチに基づいた総合金融コンサルティングサービスの提供を行ってまいりました。なお、2025年8月1日付にて、金融商品仲介業（IFA）等を事業譲渡いたしました。詳細については、（重要な後発事象）に記載のとおりであります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は売上高667,393千円（前年同期比16.9%減）、営業損失10,319千円（前年同期は22,786千円の営業損失）、経常損失26,350千円（前年同期は33,577千円の経常損失）、ファイナンシャル事業の再編に伴う繰延税金資産の取り崩し等により法人税等調整額を24,400千円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失65,422千円（前年同期は47,409千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

<ウェルネス事業>

ソフトウェアは、接骨院向けシステムの販売を行っております。前期に「Ligoo POS & CRM」及び「レセONE」の事業譲渡を行った影響を受け、売上高は53,850千円（前年同期比16.2%減）となりました。

機材・消耗品は、接骨院での自費施術メニューの拡大をする為の機材及び機材に付属する消耗品を販売しております。主要機材の販売が好調に推移した結果、売上高は102,622千円（前年同期比45.2%増）となりました。

コンサルティングは、接骨院の幹部または幹部候補者向けの研修及び新規利用者の獲得を目的としたWebコンサルティングを行っております。コンサルティング契約の増加及びM&A仲介手数料売上が発生したこと等により、売上高は143,165千円（前年同期比68.6%増）となりました。

請求代行は、接骨院等における事務負担の軽減を目的とした療養費請求代行サービスを展開しております。新規顧客開拓により会員数が増加した一方で、療養費早期支払サービスの貸付残高が減少したことにより、売上高は93,529千円（前年同期比4.4%減）となりました。

健康サポートでは、IFMC. 技術を用いた当社のヘルスケアブランド「Dr. Supporter」「My. Supporter」「SLEEPINSTANT」を販売しております。IFMC. 導入院数は増加したものの、導入院からの追加受注が減少した結果、売上高は129,052千円（前年同期比13.0%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は522,220千円（前年同期比12.1%増）、営業利益は61,584千円（前年同期は24,302千円の営業損失）となりました。

<ファイナンシャル事業>

保険代理店は、ウェルネス事業を展開する当社グループ及び提携先からの紹介等により生命保険及び損害保険の募集活動を行いました。新規契約者数が前年を下回った結果、売上高は92,502千円（前年同期比24.8%減）となりました。

金融商品仲介業（IFA）は、預かり資産、口座数は緩やかに増加したものの、取引件数が落ち込み、売上高は39,731千円（前年同期比76.0%減）となりました。

経営支援・手数料は、財務コンサルティングを行いました。昨年度発生した紹介手数料売上が減少した結果、売上高は12,939千円（前年同期比73.6%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は145,173千円（前年同期比57.0%減）、営業損失は71,904千円（前年同期は1,516千円の営業利益）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は2,908,705千円となり、前連結会計年度末と比べ233,493千円の減少となりました。

流動資産は2,548,093千円となり、前連結会計年度末と比べ186,525千円の減少となりました。これは主に、売掛金が42,395千円、リース債権及びリース投資資産が17,506千円増加したものの、現金及び預金が176,322千円、営業貸付金が33,391千円減少したことによるものであります。

固定資産は360,612千円となり、前連結会計年度末と比べ46,968千円の減少となりました。これは主に、繰延税金資産が23,196千円、投資その他の資産のその他に含まれている長期前払費用が10,965千円減少したことによるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は2,654,320千円となり、前連結会計年度末と比べ168,070千円の減少となりました。

流動負債は1,916,348千円となり、前連結会計年度末と比べ130,778千円の減少となりました。これは主に、預り金が73,106千円増加したものの、短期借入金が63,715千円、1年内返済予定の長期借入金が74,179千円、未払費用が50,456千円減少したことによるものであります。

固定負債は737,971千円となり、前連結会計年度末と比べ37,292千円の減少となりました。これは主に、長期借入金が38,516千円減少したことによるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は254,385千円となり、前連結会計年度末と比べ65,422千円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失を65,422千円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績につきましては、本日（2025年8月7日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」で開示したとおり、当社は2025年8月1日付で、連結子会社の株式会社FPデザインの全株式を譲渡したことにより、同社は当社連結子会社から除外されることとなりました。本件譲渡による2026年3月期の連結業績予想に与える影響については現在精査中であり、判明次第速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,352,070	1,175,748
売掛金	272,856	315,252
営業貸付金	372,198	338,806
商品	258,853	233,930
原材料及び貯蔵品	30,367	30,366
リース債権及びリース投資資産	278,231	295,737
その他	175,348	163,343
貸倒引当金	△5,308	△5,091
流動資産合計	2,734,618	2,548,093
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	114,233	114,233
減価償却累計額	△49,477	△51,433
建物附属設備（純額）	64,756	62,799
車両運搬具	14,716	14,716
減価償却累計額	△7,843	△8,702
車両運搬具（純額）	6,872	6,013
工具、器具及び備品	144,066	145,957
減価償却累計額	△109,852	△113,135
工具、器具及び備品（純額）	34,214	32,822
建設仮勘定	3,258	3,258
有形固定資産合計	109,101	104,894
無形固定資産		
ソフトウェア	40,772	36,568
ソフトウェア仮勘定	300	300
のれん	106,633	102,379
その他	941	859
無形固定資産合計	148,647	140,107
投資その他の資産		
繰延税金資産	98,815	75,619
その他	54,615	44,265
貸倒引当金	△3,599	△4,274
投資その他の資産合計	149,831	115,610
固定資産合計	407,580	360,612
資産合計	3,142,199	2,908,705

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,365	771
短期借入金	905,764	842,049
1年内返済予定の長期借入金	443,799	369,620
未払金	94,815	112,948
未払費用	144,445	93,989
未払法人税等	22,822	12,640
未払消費税等	47,214	34,037
契約負債	24,771	28,024
預り金	332,942	406,048
賞与引当金	16,489	8,642
その他	7,695	7,577
流動負債合計	2,047,126	1,916,348
固定負債		
長期借入金	752,155	713,639
資産除去債務	21,182	21,201
繰延税金負債	1,926	3,131
固定負債合計	775,264	737,971
負債合計	2,822,391	2,654,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,265	551,265
資本剰余金	476,085	476,085
利益剰余金	△687,951	△753,374
自己株式	△20,002	△20,002
株主資本合計	319,397	253,974
新株予約権	411	411
純資産合計	319,808	254,385
負債純資産合計	3,142,199	2,908,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	803,318	667,393
売上原価	322,387	245,186
売上総利益	480,930	422,207
販売費及び一般管理費	503,716	432,527
営業損失(△)	△22,786	△10,319
営業外収益		
受取利息及び配当金	68	138
受取手数料	—	1,150
短期売買利益受贈益	—	430
その他	0	20
営業外収益合計	69	1,740
営業外費用		
支払利息	6,335	7,756
株式報酬費用消滅損	4,512	9,964
その他	13	49
営業外費用合計	10,860	17,770
経常損失(△)	△33,577	△26,350
特別利益		
事業譲渡益	13,726	—
特別利益合計	13,726	—
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△19,850	△26,350
法人税、住民税及び事業税	8,591	14,672
法人税等調整額	18,967	24,400
法人税等合計	27,558	39,072
四半期純損失(△)	△47,409	△65,422
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△47,409	△65,422

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△47,409	△65,422
四半期包括利益	△47,409	△65,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47,409	△65,422
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ウェルネス事業	ファイナンシャル 事業	計	
売上高				
ソフトウェア	62,040	－	62,040	62,040
機材・消耗品	59,972	－	59,972	59,972
コンサルティング	84,922	－	84,922	84,922
請求代行	97,852	－	97,852	97,852
健康サポート	148,334	－	148,334	148,334
保険代理店	－	122,956	122,956	122,956
金融商品仲介業(IFA)	－	165,260	165,260	165,260
経営支援・手数料	－	49,042	49,042	49,042
顧客との契約から生じる収益	453,123	337,259	790,382	790,382
その他の収益 (注) 1	12,935	－	12,935	12,935
外部顧客への売上高	466,058	337,259	803,318	803,318
計	466,058	337,259	803,318	803,318
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△24,302	1,516	△22,786	△22,786

(注) 1. その他の収益は、ソフトウェア及び機材・消耗品のリース取引によるものです。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ウェルネス事業	ファイナンシャル 事業	計	
売上高				
ソフトウェア	51,114	－	51,114	51,114
機材・消耗品	59,302	－	59,302	59,302
コンサルティング	143,165	－	143,165	143,165
請求代行	93,529	－	93,529	93,529
健康サポート	129,052	－	129,052	129,052
保険代理店	－	92,502	92,502	92,502
金融商品仲介業（IFA）	－	39,731	39,731	39,731
経営支援・手数料	－	12,939	12,939	12,939
顧客との契約から生じ る収益	476,164	145,173	621,337	621,337
その他の収益 (注) 1	46,056	－	46,056	46,056
外部顧客への売上高	522,220	145,173	667,393	667,393
計	522,220	145,173	667,393	667,393
セグメント利益又は セグメント損失（△）	61,584	△71,904	△10,319	△10,319

(注) 1. その他の収益は、ソフトウェア及び機材・消耗品のリース取引によるものです。

2. セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	18,471千円	10,384千円
のれんの償却額	4,254	4,254

（重要な後発事象）

（譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分）

当社は、2025年6月26日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分（以下「本株式処分」）を行うことを決議し、以下の通り、2025年7月25日に処分手続きが完了いたしました。

自己株式の処分の概要

(1) 処分期日	2025年7月25日
(2) 処分する株式の種類及び総数	当社普通株式 4,300株
(3) 処分価額	1株につき997円
(4) 処分総額	4,287,100円
(5) 株式の割当ての対象者及びその人数並びに割当てる株式の数	当社の取締役 1名 4,300株

（連結子会社による会社分割（吸収分割）及び分割会社株式の譲渡）

当社は、2025年8月1日付にて、ファイナンシャル事業を展開する完全子会社の株式会社FPデザイン（以下「分割会社」という）の保険代理店事業及び経営支援事業を完全子会社のFPデザイン株式会社（以下「承継会社」という）に承継する連結子会社間の吸収分割によるグループ内再編（以下「本グループ内再編」という）を実施したうえで、当該分割会社の株式の全てを株式会社創生事業団に譲渡いたしました。

1. 会社分割及び株式譲渡による事業分離の概要

(1) 分割会社、承継会社及び株式譲渡先企業の名称

- ① 株式譲渡の対象となる分割会社の名称
株式会社FPデザイン
- ② 承継会社の名称
FPデザイン株式会社
- ③ 株式譲渡先企業の名称
株式会社創生事業団

(2) 譲渡した事業の内容

金融商品仲介業（IFA）等

(3) 本取引を行った主な理由

2025年3月期において当期純損失を計上したファイナンシャル事業の黒字転換に向けた取り組みとなります。ファイナンシャル事業では、保険代理店、金融商品仲介業、経営支援を軸にお客様のゴールベース・アプローチに基づいた総合金融コンサルティングサービスの提供に取り組んできましたが、当社グループの事業展開やシナジー効果等を見直した結果、保険代理店事業及び経営支援事業を当社完全子会社に承継する連結子会社間の吸収分割によるグループ内再編を実施することとし、本グループ内再編実行後の金融商品仲介業等を営む分割会社（株式会社FPデザイン）を株式譲渡することといたしました。

(4) 事業分離日

- ① 会社分割効力発生日
2025年8月1日
- ② 株式譲渡日
2025年8月1日

(5) 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

① 会社分割

株式会社FPデザインを分割会社とし、2025年5月に設立したFPデザイン株式会社を承継会社とする吸収分割であります。

なお、当社は、当該会社分割効力発生日に、分割会社の株式全てを株式会社創生事業団に譲渡しております。

② 株式譲渡

受取対価を現金等の財産のみとする株式譲渡

2. 分離した事業が含まれていた報告セグメント

ファイナンシャル事業（保険代理店、経営支援・手数料）

3. 譲渡した事業が含まれていた報告セグメント

ファイナンシャル事業（金融商品仲介業（IFA））